

2016年度 第5回 理事会報告

開催日時：2016年12月10日（土） 17:00～19:15

開催場所：立教大学 太刀川記念館第1・第2会議室（〒171-8501 東京都豊島区西池袋3-34-1）

I. 会長挨拶

岩崎会長より挨拶があった。

II. 理事会開会宣言（欠席理事の確認）

総務担当岩間理事より、岩崎晋也會長が議長となり、出席理事を確認し、「定款第43条」に規定されている要件を充足したので「2016年度第5回理事会」を開催するとの宣言があった。なお、定款第47条に則り、岩崎晋也會長、市川一宏監事、岩間伸之総務担当理事を議事録署名人として選出した。

III. 審議事項

第1号議案 入会審査

総務担当岩間理事より回覧資料に基づき説明があった。審議の結果、13名全員の2016年度入会が満場一致で承認された。

第2号議案 2017年度契約更新について

総務担当岩間理事より、株式会社国際文献社との2017年度契約について、学会事務部門、印刷製本部門、編集事務部門の契約を締結するとの提案があった。配布資料より2016年度契約からの変更点を確認し、審議の結果、満場一致で承認された。

第3号議案 学会資料のアーカイブ化推進委員会準備委員会の設置および委員の委嘱について

総務担当岩間理事より「学会資料のアーカイブ化推進委員会」の趣旨について説明があり、委員会設置に向けた準備委員会の立ち上げおよび委員について、満場一致で承認された。

第4号議案 一般社団法人日本社会福祉学会 規程の改定について

総務担当岩間理事および機関誌編集担当理事より配布資料に基づき規定の変更案が提案され、審議の結果、変更点全てについて満場一致で承認された。

第5号議案 賛助会員入会基準、諸会費規程、入会申込書書式作成について

総務担当岩間理事より、未整備であった賛助会員の入会基準、年会費、入会申込書の書式について整備することが提案され、審議の結果、満場一致で承認された。

第6号議案 第66回秋季大会開催校について

研究担当山野理事より、2018年度日本社会福祉学会第66回秋季大会の開催校について承認依頼があり、審議の結果、満場一致で承認された。

第7号議案 J-Stageでの学会誌公開について

総務担当岩間理事より、2016年度末でのCiNii事業終了に伴い、現在、J-Stageの利用申し込み、およびCiNiiからJ-Stageへのデータ移行申請手続きを行っているとの報告があった。CiNii以降後は、刊行後1年間は会員のみを無料公開の対象とし、一般への無料公開は刊行から1年後に設定する案が提案され、審議の結果、満場一致で承認された。

第8号議案 日本・韓国・中国の学術交流促進のための基本方針について

国際学術交流促進委員会担当黒木理事の欠席のため、総務担当岩間理事より、日韓中3カ国による学術交流協定締結（覚書）に本格的に取り組むための基本方針について説明および提案があり、審議の結果、満場一致で承認された。

第9号議案 学会賞審査対象について

総務担当岩間理事より、論文の刊行がWEB公開日と冊子体の公刊日で異なる場合、「論文の公刊日は、原則として紙媒体での公刊日を基準とする。但し、紙媒体が発行されない電子ジャーナルを除く。」と定める案が提案され、審議を行った結果、満場一致で承認された。

第10号議案 ロゴマーク使用内規について

総務担当岩間理事より配布資料に基づき説明があり、広報委員会にて再検討された「一般社団法人日本社会福祉学会ロゴマーク使用内規（案）」修正案について審議の結果、承認された。

第11号議案 その他

- ・日本学術会議会員・連携会員の候補者に関する情報提供について

岩崎会長より、日本学術会議からの依頼への対応について提案があり、審議の結果、承認された。

IV. 報告事項

1. 2016年度期中監査報告

市川監事より配布資料に基づき2016年度期中監査報告の説明があった。

2. 2017年度事業計画立案・予算編成について

総務担当岩間理事より、各委員会に2017年度事業計画案の提出について、各地域ブロックに2017年度事業計画案およびそれを踏まえた予算案の提出について依頼があった。

3. 全国大会運営委員会からの報告（第64回秋季大会、第65回秋季大会、第13回フォーラム、第65回春季大会）

研究担当倉田理事より第64回秋季大会報告があった。会計収支の最終報告は次回理事会で行う予定である。また、第65回大会の開催要項の作成に向けて準備中であるとの報告があった。

第13回フォーラムについて、準備の進捗状況は順調であり、作成したチラシを57巻3号に同梱し、会員へ周知を行うとの報告があった。近日中にWEBでの事前申込を開始する予定である。

第65回春季大会について研究担当山野理事より報告があり、様々な意見が交わされた。開催日時は2017年5月28日(日)午後から、開催場所は明治学院大学である。

4. 機関誌編集委員会からの報告

機関誌編集担当坪理事より、投稿論文の受付状況について報告があった。また、投稿にあたっての注意喚起文を学会ホームページに掲載した旨の報告があった。

5. 国際学术交流促進委員会からの報告

国際学术交流促進委員岡田理事より、2017年度韓国社会福祉学会春期学術大会への自由研究発表者を募集中であるとの報告があった。

6. 学会賞審査委員会からの報告

学会賞審査委員会大島担当理事より、臨時に開催された学会賞審査委員会の報告および提案について説明があった。

7. 広報委員会からの報告

広報委員湯澤理事より、学会ニュース73号および広報委員会だより通算32号を予定通りに刊行したとの報告があった。

8. 研究倫理委員会からの報告

岩崎会長より経緯説明があり、研究倫理担当岡部理事より配布資料に基づき報告があった。

9. 研究倫理に関する検討委員会からの報告

総務担当岩間理事より配布資料に基づき説明および報告があり、今後のスケジュールを確認した。

10. 大会のあり方検討委員会からの報告

研究担当山野理事より、アンケート結果の集計・分析を行う予定であるとの報告があった。

11. 地域ブロックからの報告

北海道地域ブロック : 報告なし。

東北地域ブロック : 報告なし。

関東地域ブロック : 2017年3月11日に研究大会を明治学院大学にて開催予定である。

中部地域ブロック : 2016年11月19日に秋季研究例会(高島進名誉会員追悼シンポジウム)を日本福祉大学にて開催した。次回春季研究例会は2017年4月22日に開催予定である。

- 関西地域ブロック : 2017年3月11日に年次大会を関西学院大学にて開催予定である。また、年3回の若手研究者・院生情報交換会を開催しており、次回は2017年1月21日に同志社大学にて開催予定である。
- 中国四国地域ブロック : 日本社会福祉学会第13回フォーラム実行委員会を10月7日に開催し、準備作業を進めている。
- 九州地域ブロック : 第58回研究大会を2017年5月20日-21日に九州看護福祉大学にて開催予定である。2017年3月発行予定の機関誌『九州社会福祉学』の編集作業を進めている。

9. その他（2017年度理事会日程、岡本民夫名誉会員叙勲について、後援依頼、加盟団体からの報告、他

・2017年度理事会および運営委員会日程

総務担当岩間理事より、次年度の運営委員会および理事会の日程について報告があった。

・岡本民夫名誉会員の叙勲について

総務担当岩間理事より、12月6日にホームページに掲載したとの報告があった。

・後援依頼

総務担当岩間理事より、後援依頼のあった2件について後援を承諾したとの報告があった。

・加盟団体からの報告

<日本社会福祉系学会連合>

財務担当金子理事より、12月17日開催の公開研究会について開催案内があった。

<ソーシャルケアサービス従事者研究協議会>

特になし。

<社会政策関連学会協議会>

岩崎会長より、2017年5月20日に社会政策関連学会協議会主催シンポジウムを大分市内で開催予定であるとの報告があった。

<社会学系コンソーシアム>

特になし。

議長は、議事終了を告げ、19時15分に理事会を解散した。

以上